

既存シーリング材の種類判定方法の目安

(「建築用シーリング材ハンドブック」より)

判定項目 シーリング種類	外観状態		切取後の試片の状態				燃焼テストの状態(試片)		
	シーリング材表面		目地周辺の汚れ方	硬さ・柔軟性	内部気泡の状態	におい	燃え方	燃えかす	におい
	目視	指触							
シリコン系	ほこりの付着が多い 表面にへこみが目立つ	指触でほこりの付着が取れ、きれいな面が出る つるつるする	目地の上下左右共ほこりの付着による汚れが多い	柔らかく柔軟性が大(2成分形) 硬い弾力性がある(1成分形)	内部気泡はほとんどみられない	ほとんど感じられない	白い煙を出して燃える 比較的燃えにくい 炭火のようになる ばちばちはねることもある	白色の粉が残る 燃えてない周辺も白くなる	ハラフィン(ロ-ソク)の燃えたにおいと同一
ポリイソブレン系	ほこりの付着が多い 表面のへこみは少ない	指触でほこりの付着が取れない タックがある	目地周辺の汚れはほとんどない	柔らかく柔軟性が大 切断面がべとべとする	内部気泡はほとんどみられない	ほとんど感じられない	黒い煙が少し出る 炎は橙でよく燃える 炭火のようにばちばちはねることもある	黒～灰色の燃えかすが残る 燃えかすの内部は灰～白色	ハラフィン(ロ-ソク)の燃えたにおいと同一
変成シリコン系	ほこりの付着が多い 表面のへこみは少ない	指触でほこりが取れない タックがある	目地周辺の汚れはほとんどないが、場合によっては目地下に筋状の汚れを呈している	柔らかく柔軟性が大 切断面がべとべとする	内部気泡はほとんどみられない	ほとんど感じられない	煙のない炎でよく燃える 炎は赤黄色	黒っぽい燃えかすが残る 指にべつつく	ハラフィン(ロ-ソク)の燃えたにおいと同一
ポリサルファイド系	ほこりの付着が非常に少ない 表面に凹凸がみられる	タックがある全くない 感触で硬めの弾力性がある	目地周辺の汚れが全くない	比較的硬めの弾力性がある 切断面にタックがない	比較的 internally 細かい気泡がある	硫黄化合物独特のにおいがすることがある	煙のない炎で燃える場合と黒い煙で燃える場合がある	灰は白いが、燃えかすは指にべとつく	硫黄化合物独特のにおいがする(硫化水素、硫黄泉等におい)鼻につんとくる
ポリウレタン系	初期段階ではほこりの付着があるが、長期ではほこりが取れる 表面にひび割れが目立つ	指触でチョーキングにより指に粉がつく 長期ではタックが取れる	目地周辺の汚れが全くない	柔らかい弾力性がある 長期では軟化したもの、硬化したものがある	内部気泡は比較的多い 発泡している場合もある(ふくれ)	ほとんど感じられない	煙のない炎で燃える場合 燃える前に溶けて泡がでる 消えると白い煙がでる	白くなり、ざらざらの粉が残る 粉の内部は黒い	ハラフィン(ロ-ソク)の燃えたにおいと同一
アクリル系	表面はほとんど仕上げ塗材が施工されている	表面はほとんど仕上げ塗材が施工されている	目地周辺の汚れは全くない	白色系が多い ゴム弾性がなく比較的硬い	内部気泡はほとんどみられない	かわったにおいが少しする(アクリルモノマーのにおい)			
油性コーキング	ほこりの付着がある しわがある	押すとへこんで表面に皮膜があるが、内部は柔らかい	目地周辺に油じみがあり、そのため汚れがある	表面から数mmに皮膜があり、内部(奥)は比較的柔らかい	内部気泡はほとんどない(わからない)	油のにおいがする			